

## 2021年9月度 定例所長会見 所長所感

- 福島第一原子力発電所の事故により、今もなお、大変多くの皆さまに、ご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、あらためまして心よりお詫び申し上げます。
- また、「核物質防護事案」や「安全対策工事の一部未完了」につきまして、地域の皆さまをはじめ、広く社会の皆さまに、大変なご不安をおかけしておりますこと、また、ご不信を与えておりますことについて、改めて深くお詫び申し上げます。
- まず、今月の所感の前に、6日に3号機タービン建屋で発生した火災につきまして、地域の皆さまにご心配をおかけしましたことをお詫び申し上げます。
- こちらにつきましては、現在、原因調査を進めているところです。今後、再発防止対策をしっかりと講じてまいります。
- それでは、本日、私からは2点お話しいたします。

### < 1. 新型コロナウイルスへの対応状況 >

- はじめに、当発電所における新型コロナウイルスへの対応状況についてです。
- 現在、県内全域を対象とした「特別警報」が発令されておりますが、当発電所でも断続的に感染者が発生している状況です。

- 先月と比べて発生件数は減ってきているものの、地域の皆さまにご心配をおかけし、医療関係の皆さま、保健所など関係機関の皆さまにご負担をおかけしている状況は続いております。
- こうした状況も踏まえ、所員が新潟県外から県内に戻る際に行う抗原検査につきましては、8月まで実施することとしておりましたが、当面継続することといたしました。
- なお、先月30日から実施しております職域接種につきましては、今月11日に所員と協力企業社員の全希望者、約3000名への1回目の接種が終了いたします。
- これまで、接種は順調に進んでおり、来月11日までに2回目の接種も完了する予定です。
- 引き続き、当社社員、協力企業が一体となり、地域の皆さまに安心していただけるよう、感染拡大防止の取り組みを徹底してまいります。

## < 2. 柏崎市消防本部との合同消防訓練の実施について >

- 次に、先月31日に実施した柏崎市消防本部との合同消防訓練の実施についてです。
- 冒頭に申し上げた先日の火災の際には、消火活動を行うまでには至りませんでした。当発電所では、年に2回、自衛消防隊との対応力向上や、柏崎市消防本部との連携強化を目的に合同訓練を実施しております。

- 今回の訓練を終えて、市の消防本部からは「両方の組織間で、現場の状況に応じた消火活動の連携がしっかりと出来た」との講評をいただいております。
  
- 今後もこのような訓練や日常の訓練を積み重ねていくことで、より一層の対応力向上に努めてまいります。
  
- 本日、私からは以上です。

以 上